

発行にあたって

遠野市教育委員会では、現在、令和4年度当初からの「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度、以下本文中は「CS」と表記します。）」の導入に向け準備を進めています。

CSの導入と推進には、市内の小・中学校と地域の皆様の相互の連携・協働が必要です。

この「かわらばん」は、CS導入に向け、学校・地域がそれぞれ実施した取組を紹介し、学校と地域を“つなぐ”ことを目的としております。ぜひ、ご覧ください。

市校長会研修会で「コミュニティ・スクール」をテーマに研修

6月2日、遠野小学校を会場に、遠野市校長会の研修会が「遠野市のCS」をテーマに行われ、遠野市の設置方針を説明するため、関係者が出席しました。

はじめに、担当が設置方針案を説明した後、助言者としてご出席いただいた岩手県教育委員会事務局の片方主任指導主事からは「遠野市の地域教育協議会に代表される地域連携は進んでおり、今ある組織や取組を活かした導入の方向性は効果的」とのご助言をいただきました。

助言の後、中部教育事務所の秋澤主任社会教育主事によるファシリテートのもと、遠野市のCSの導入に向けた意見交換が行われました。

参加者からは、遠野市の設置方針案の説明に対して一定の評価があった反面、地域と学校をつなぐ人材などについての懸念が聞かれました。

今後は、いただいたご意見を踏まえ、導入に向けた取り組みを進めることにしています。



片方主任指導主事から本市のCSの方向性について助言をいただきました

市地域教育協議会連絡会でコミュニティ・スクールの説明と「熟議体験」を実施



参加者はグループに分かれ、熟議を体験しました

6月29日、あえりあ遠野中ホールを会場に、市内各町・地区の地域教育協議会会長と事務局長に参加いただき、地域教育協議会連絡会を開催しました。

会議では、はじめに遠野市のCSの設置方針案と今年度の地域教育協議会の取組方針について担当が説明を行い、その後今後の組織体制や将来的な予算について質問や意見があったほか「地域でも説明してほしい」という要望も出され、市教育委員会では、順次対応する旨回答しました。

質疑の後、研修として、中部教育事務所の秋澤主任社会教育主事を講師としてお招きし、CSの推進において重要な「熟議体験」を実施しました。研修では「まずはやってみよう」の号令のあと、テーマをもとに熟議の一連の流れについて体験しました。参加者は、実際に体験することで熟議の有効性を確認したようでした。

今後、各地区で予定されている地域教育協議会の会議においても、CSの設置方針案の説明と導入に向けた熟議体験を実施する予定としており、市教育委員会では実施に向けた支援を行っていきます。

【お知らせ】 コミュニティ・スクールの推進を目的とした研修会を開催します！

- 【学校向け（遠野市小・中学校コミュニティ・スクール導入研修会）】 ▶とき 8月6日（金）14：00～16：10
▶ところ 遠野市役所3階大会議室 ▶講師 皆川雅仁氏（秋田県生涯学習センター社会教育主事、元CSマイスター）
【地域向け（遠野市地域と学校の連携・協働推進研修会）】 ▶とき 8月6日（金）18：15～20：10 ▶ところ あえりあ遠野中ホール ▶講師 皆川雅仁氏（元CSマイスター）
▶問い合わせ先 遠野市民センター生涯学習スポーツ課（☎62-4413）